

サポーターズタイムズ Supporters Times



秋葉けんやサポーターズ事務所
自由民主党宮城県衆議院比例区第一支部
〒981-3121 仙台市泉区上谷刈4-17-16
Tel 022(375)4477
Fax 022(375)0057

衆議院議員秋葉けんや政策・活動レポート

購読料 年額6,000円
編集 集 (株)アクトジャパン

アフリカ開発会議(TICAD)への期待

「TICAD」(ティカッド)って知ってる?アフリカ大陸には何カ国あって、どれ位の人口があると思う?今春、高校を卒業したばかりの長男に聞いてみたが知らないという。多くの日本人にとって、アフリカはとても遠い存在に思えるかもしれない。

私自身も2年前の夏に、アフリカ議員連盟の一員として、初めて7カ国(スーダン、エチオピア、ジブチ、ケニア、タンザニア、南アフリカ共和国、マダガスカル)を訪問するまでは、アフリカ大陸には53カ国もあって9億2500万人が暮らし、その41%が絶対的貧困者(1日1ドル未満で生活する人々)であることなど分からないことばかりであった。

しかし、国連加盟国192カ国の4分の1以上が今やアフリカの国々なのだ。アフリカの問題は、普段私たちが感じている以上に、国際社会で大きく取り扱われている所以であり、まさにアフリカの安定と発展なくして、世界の繁栄なしと言っても過言ではない現状がある。日本にとっても単に人道的な観点のみならず、国連の安全保障理事会の常任理事国入りでの連携や豊富な資源の獲得等に向けて着実に布石を打ち続けることが必要だ。

いよいよ今週の28日から30日までの3日間、横浜市において、アフリカ開発会議(TICAD)が開催される。TICADはTokyo International Conference on African Developmentの略で日本が提唱して始めた国際会議のことで、1993年以降、5年ごとに国連や世界銀行等と共催して開催してきた。第4回目となる今回は、前回は上回る40カ国以上から首脳級が参加し、福田首相とも個別に会談するほか、国際機関や援助国、NGOの代表など3千人以上が参加する。

「元気なアフリカを目指して」との基本メッセージの下、具体的には、①経済成長の加速化、②平和の定着とミレニアム開発目標の達成を含む人間の安全保障の確立、③環境問題、機構変動問題への取組について、国際社会の知識や資金を結集させ、対アフリカ支援策の取りまとめを主導する考えだ。

開会式における首相演説の草案では、今後5年後までに対アフリカODAを3倍増とし、日本の対アフリカ支援を世界最高水準にすることを明言し、増額する円借款をアフリカ大陸を縦横断するスーパーハイウェイの建設や港湾、空港、電力といったインフラ整備に重点的に充て、海外からも直接投資を呼び込むこと。原油やレアメタルなど豊富な地下資源を成長の起爆剤と位置づけ、日本企業の進出に向けて大型の訪問団を派遣すること。国際協力銀行による「アフリカ投資ファシリティ」の創設。日本企業による直接投資を5年で倍増することやコメの生産高を今後10年で倍増させる計画など、目に見える形での効果的な支援パッケージを打ち出すことになる。

5年ぶりの会議ゆえ、閉会后には、各国の首脳を仙台に招いて交流できないだろうかと考え、大使館や外務省、仙台市と協議してきたが、30日の夜から31日にかけて、マダガスカルの大統領ご夫妻に、ご来仙いただくことになった。実業家出身の大統領は2期目で58歳、行動力に富むエネルギーリーダーだ。マダガスカルとは2年前の訪問の際、チンパザザ動物園と八木山動物園との相互交流を、大統領にお願いして以来のご縁であり、昨秋には、両動物園での協力調印式にこぎ着けている。今回は、市内の工場等をご視察いただくとともに講演会などを実施する予定で、TICADの成果を身近に感じてもらえる機会になれば幸いだ。

日本はG8諸国の中でもアフリカを植民地化した歴史がない上、環境問題や開発問題は最も得意とする分野であり、アフリカ問題について、有意義なリーダーシップを発揮できるユニークな立場にある。今回のTICADが契機となり一層強い絆が深まるよう努力したい。



委員会審議で質問に答える
秋葉総務大臣政務官

総務大臣政務官
衆議院議員

秋葉賢也



国民生活の安心を実現します！

公正な人材活用システムの確立に向けて！

中央省庁と天下り先となる企業や公益法人との癒着が社会問題の一つとして指摘され、(例えば、中央省庁が平成18年度に発注した公共事業や装備品購入にかかわる契約のうち天下り先となる企業や公益法人との契約は、一般競争入札によらない随意契約の形式で約5兆7000億円に達しています)国民の国家公務員の再就職に対する関心も高まっています。

【営利企業への就職制限制度】

国民全体の奉仕者として公共の利益に資する国家公務員の基本的性格に鑑み、国公法上、離職後2年間は、人事院の承認を得た場合を除き、離職前5年間に在職していた国の機関(府省)等と密接な関係にある営利企業への再就職を、原則的に禁止しています。

【問題点】

もっとも人事院が直接審査・承認を行うのは本府省課長補佐相当職以下の職員で営利企業への役員になる場合であり、それ以外については人事院の承認権限の委任を受けた所轄庁の長等が審査・承認を行っています。また、課長補佐等相当職以上の職員については、所轄庁の長等の申請に基づき、人事院が審査し承認の是非を行います。平成19年度、人事院が承認した件数は78件に留まるのに対し、各府省等承認した件数は591件と約7.5倍に達しております。特に、国交省では229件の再就職を承認しています。

【公正な人材活用システム】の創設

更に、国家公務員が在職中に培った高度な専門知識、能力等を広く社会に活用する観点から、行政上の権限等を背景とした再就職を排除し、公正で透明性の高い再就職の仕組みとして、平成10年に創設されたのが「公正な人材活用システム」です。

このシステムは、企業から日本経団連を通じて人事院に人材要請の申入れがあった場合に、人事院が企業の必要とする人材を有する府省等にその旨を伝え、要請を受けた府省等が必要とされる人材を選考し、当該職員の内諾後に企業と接触し詳細を調整するものです(但し、その就職が国家公務員法第103条に該当する場合、要請を受けた府省からの申請に基づき人事院が審査・承認を行います)。もっとも、平成19年の「公正な人材活用システム」による就職認定は18件に留まっています。

公務員の再就職について一層の透明性を確保することが重要です。

各府省承認分等の府省等別件数

府 省 等	件 数
会 計 検 査 院	1
内 閣 官 房	15
内 閣 府	5
公 正 取 引 委 員 会	3
金 融 庁	20
総 務 省	12
法 務 省	7
外 務 省	2
財 務 省	58
国 税 庁	48
厚 生 労 働 省	14
社 会 保 険 庁	1
農 林 水 産 省	9
林 野 庁	5
経 済 産 業 省	7
資 源 工 業 庁	2
特 許 庁	2
国 土 交 通 省	229
気 象 庁	1
海 上 保 安 庁	3
独立行政法人国立病院機構	13
日 本 郵 政 公 社	134
計	591

「振り込め詐欺(恐喝)」～個々人の予防が大切です～

「振り込め詐欺(恐喝)」は、いわゆる「オレオレ詐欺」、架空請求詐欺、融資保証金詐欺、還付金等詐欺の総称です。警察庁が公表した振り込め詐欺の平成20年3月末現在(1～3月)での認知件数等は、全国で5,618件、被害総額(既遂)78億5614万8870円、宮城県では114件、被害総額1億2600万円に達しています。

最近の「オレオレ詐欺」事件では、警察官を装い、夫が交通事故を起こしたなどと称して示談金の振り込みを指示してくる事案や、弁護士や保険会社関係者等の第三者を装う事案が増加しているほか、あらかじめ入手した名簿で名前を確認のうえ親族を名乗る事案や被災者への送金を装う事案、虚偽の寄付金を求める事案もみられるなど、手口が一段と巧妙になっています。

警察庁による被害防止のポイントは、次の通りです。

- ◎すぐに振り込まず、警察官や弁護士を名乗る者から連絡先を聞き、一旦電話を切る！
- ◎ご主人、息子・娘さんに連絡し、事実関係を確認する！
- ◎NTT(104番)に連絡し、警察署、弁護士事務所、会社等の連絡先は正しいかどうかを確かめる！

☆振り込む前に迷ったら、お近くの警察等に相談しましょう！



秋葉総務大臣政務官の活動レポート ~ In May ~



5月15日、衆院外務委員会で一般質疑が行われ、尖閣諸島に対する固定資産税調査について総務大臣政務官として答弁致しました。

「尖閣諸島における固定資産税の課税に関し石垣市が現地調査を行うことは、地方税法上認められているか」との武正公一(民)外務委員の質問に対し秋葉政務官の答弁内容は、次の通り。

「地方税法においては、固定資産税の課税について、固定資産の現況を実地調査する旨が規定されており、固定資産税の課税にあたって地方税法に基づき実地調査を行うことは、同法にのっとった行為であると考えている」

仙台ご出身のKDDIの小野寺社長と懇談させて頂きました。懇談では、昨今の通信業界事情や、宮城県に対する支援等について意見交換をさせて頂きました。懇談後、28Fにある展示スペースでお話を伺いました。展示スペースには、音声を文字に変換する技術や、昨今話題のWiMAX(次世代高速無線通信)、PLC(電力線を用いて通信する技術)などがあり、小野寺社長の各技術に関する専門知識の深さに感銘を受けました。



秋葉政務官の働きかけもあり、5月28日から30日に横浜で開催されたアフリカ開発会議(TICAD IV)終了後、マダガスカル大統領の仙台訪問が実現することになり、仙台市職員と共に、ジミー駐日マダガスカル大使に御礼及びご挨拶をするために、マダガスカル大使館を訪問しました。(ジミー駐日マダガスカル特命全権大使と)

スーパーハイビジョンをはじめ、次世代の新しい放送技術に焦点を当てて最新の研究成果を分かりやすく展示した『技研(NHK放送技術研究所)公開』の内覧会が開催され、総務大臣政務官として出席致しました。技術の進歩は日進月歩であります。このような技術進歩こそ、放送の発展を支える柱であり、基礎研究への投資の促進を一層図る必要があると強く感じました。(従来のハイビジョンに比べ、16倍以上の精密度をもったスーパーハイビジョンテレビ(3300万画素)を前にて)



5月21日、衆院内閣委員会で『国家公務員制度改革基本法案』に関する質疑が行われ、政府職員の国際機関への派遣について、総務大臣政務官として答弁を行いました。(内閣委員会で答弁に立つ秋葉総務大臣政務官)

ハガキや切手を、是非、カンパ下さい!

茶話会を茶和会に!

一杯のお茶には、健康や美容に役立つ沢山の効用があるというのは皆さんご存知の通りですが、心への効用も意外大きいのではないのでしょうか?朝の一杯のお茶は活気を、仕事中の一杯は安らぎを、家族や友人と語り合いながらの一杯は、心に潤いを与えてくれます。同じ急須から注がれたお茶を共に頂く時、なんとなくその場の雰囲気や和やかになったという経験をお持ちの方もいらっしゃるのではないのでしょうか?

秋葉けんや事務所では、今年3月より『茶話会』を毎月開催しております。これは、各区の茶話会開催にご承諾を頂いた方のお宅へ伺い、お集まり頂いた皆様方と膝を交えてお話しさせて頂く会です。お茶の効用もあってか、最初は静かに語り始める秋葉代議士ですが、国政について語っているうちに、段々とヒートアップし誰も止められなくなることもしばしば・・・ですが、できるだけインタラクティブな(対話型の)会にしていこうと心掛けております。

茶話会で出会うことができた方々と和やかに語り合う中で和が生まれ、茶和会の輪が広がっていくことを夢見ながら、今月も宮城野区で開催させて頂く予定です。茶話会開催にご協力頂ける方のご連絡を心よりお待ちしております。



ひしひしよ話

みなさんこんにちは! 泉区担当の岩沼です。早いもので秘書になり3年が経ちました。秋葉代議士に仕えてみて国政の仕事は大変幅広いと感じました。一般的に国防・経済・外交・教育・福祉・治安と6つの政策分野がありますが、これ以外にも皆様からは様々なご意見・ご要望を承ります。そういった中でも秋葉代議士は「国民の皆様にとって一番大事なことは何か?」を基準に政策決定をしており、国益になることであれば、それが他党支持者の方の意見であっても取り入れ「よりよい政治」を目指しております。これは、当たり前のものであっても、昨今の状況をみると残念ながら党利党略が優先され必ずしも最良の選択がなされていないように感じられます。本来ならば選挙活動と政治活動は分けて考えなければなりませんから、国会では党派を超えて国益を一番に考える政治を行わなくてはなりません。皆様の声を国政の場へ反映させる為に代議士とのパイプ役となってがんばりますので宜しくお願い致します。



ー 岩沼 宏幸 プロフィール ー

昭和47年11月28日生まれ35歳
妻と娘(2歳)の3人暮らし
東北学院中学・高校、大学出身(法学部)
前職は不動産管理会社
(マンション管理士など資格を複数取得)
趣味 娘とのドライブ

秋葉 賢也 (あきば けんや) プロフィール

- 昭和37年7月3日宮城県生まれ、45才。
- 角田高校を経て、中央大学法学部卒業、東北大学大学院法学研究科博士課程前期修了。
- 財松下政経塾卒業(第9期生 宮城県初)を経て、宮城県議会議員(三期)を務める。
- 現在、総務大臣政務官、衆議院議員(二期目)。
- 著書:「地方議会における議員立法」(文芸社)、「東北の夢創造」(ぎょうせい)。
- 趣味:野球、空手などスポーツ、音楽、映画。



私たち、杜の都・仙台
秋葉党

秋葉けんやと語る会 ～ 国政報告会 ～

泉区

日時 6月14日(土) 19時～20時頃
場所 長命ヶ丘市民センター(和室)
(泉区長命ヶ丘2丁目14番15号)

宮城野区

日時 6月21日(土) 19時～20時頃
場所 鶴ヶ谷コミュニティーセンター
(宮城野区鶴ヶ谷3丁目17番)

若林区

日時 6月28日(土) 19時～20時頃
場所 六郷市民センター(第一会議室)
(若林区今泉1丁目3番19号)

☆お近くの会場へお気軽にお越し下さい。

賢友会ビアパーティ

2008年6月27日(金曜日)

19:00～ イズミティ21 展示室

¥3,500 = 呑み放題

+ 自転車他・豪華商品+ お土産



今後30年以内に99%の確率で発生!!

6月に入り、思い出すのは30年前の6月12日に発生した宮城県沖地震。宮城県内を中心に大きな被害をもたらしました。この地震を忘れず教訓とするため、宮城県では6月12日を「県民防災の日」とし、地震に備えた防災訓練が各地域で実施されます。

さて、上記の数字、宮城県沖地震再来の確率予想ですが、この数字を見る限りでは「必ず来る」と思わずにはいられません。ところが実際に地震に対する備えをしている方は意外と少数派かもしれません。

宮城県総務部危機対策課や総務省消防庁のHPでは防災に役立つ情報を詳しく見ることができます。6月は是非、ご家族でもう一度地震に備えたお話しをされてはいかがでしょうか?

- ・宮城県総務部危機対策課
<http://www.pref.miyagi.jp/kikitaisaku/>
- ・総務省消防庁 <http://www.fdma.go.jp/>
- ・総務省消防庁eカレッジ
<http://www.e-college.fdma.go.jp/>